



市政同志会
福原 敏弘 議員

「まち・ひと・しごと 創生総合戦略」につ いて

問 基本目標1「魅力ある雇用の創出」の人口動態の現状は。

答 本年4月1日現在の住民基本台帳人口は6万9千345人となり市制施行以来最高となりました。平成25年以降は、死亡数が出生数を上回る自然減であると同時に、転入者が転出者を上回る社会増であり、現在は人口が増加している。平成29年度においては、本市への転入者数は1千675人、転出者数は1千504人で差し引き171人の社会増。内訳は、県内他市町との間においては転入者数が1千42人、それに対

しての転出者数は824人で、差し引き218人の社会増、県外との間においては転入者数633人に対して、転出者数は680人、差し引き47人の社会減となっている。福井県の人口が減少し続けている現状や今後の少子高齢化の進展により、今後、自然減が拡大していくことが予想される。引き続き若者に魅力のある雇用創出、本市の魅力発信などを通じ県外に対する転出超過の抑制に努めたい。

問 基本方針3「若くて元気なまちの創造」の「安心して結婚・出産・子育てができるまち」の環境づくりを進める中で、今回待機児童が14人になった要因と今後の推移ならびに対応は。

答 平成29年3月31日の通知により待機児童の定義が改正された。以前は求職中や育休中の方については待機児童に含めなかったが、定義の変更で、親が求職中であっても保育所に入所ができる時期に来たら、復職する意思がある方については待機児童として扱うこととなったためである。待機児童の保護者には、育休の延長や求職活動の延期等を十分な説明のもとお願いをさせていただいた。昨年の10月現在で待機児童となったお子さんについては本年4月から保育所で受け入れを行っている。保育士不足が解消されていないので、今後とも待機児童の解消というのとは単純ではないと考えている。

審 議 日 程

《6月定例会》

- 5月28日(月) 本会議
提案理由説明
- 6月11日(月) 本会議
提案理由説明
質疑 一般質問
- 12日(火) 本会議
一般質問
- 14日(木) 常任委員会
総務 産業建設 教育民生
- 18日(月) 公共交通・まちづくり特別委員会
- 19日(火) 議会等改革推進特別委員会
- 20日(水) 常任委員会
産業建設
- 22日(金) 議会運営委員会
本会議
委員長報告 質疑
討論 採決

人 事 案 件

●公平委員会委員の選任に同意

かとう みほこ
加藤 美穂子 氏 (下河端町)

《議会の概要》

平成30年6月定例会は、5月28日から6月22日までの26日間の会期で開催。初日5月28日に、平成30年度鯖江市一般会計補正予算など13議案が提案されました。

6月11日には1議案が追加提案され、12日にかけて9人の議員が一般質問を活発に行いました。

14日および20日には各常任委員会が開催され、付託された議案等の審査が行われました。

22日最終日の本会議において、市長提案の各議案を可決・承認し、同日追加提案された人事案件1件に同意。また、同日追加提案の市会案1件を可決しました。

その後、副議長の選挙が行われ、丹尾廣樹議員が41代副議長に選出されました。